



## **食道静脈瘤硬化療法剤「オルダミン®注射用1g」 胃静脈瘤の退縮での国内追加適応取得のお知らせ**

富士化学工業株式会社（本社：富山県、代表取締役社長：西田 光徳、以下「富士化学工業」）が製造販売し、「発売元 あすか製薬株式会社、以下（あすか製薬）」、「販売 武田薬品工業株式会社」で発売されている、食道静脈瘤硬化療法剤「オルダミン®注射用1g」（一般名：モノエタノールアミノレイン酸塩、以下「オルダミン」）に関し、「胃静脈瘤の退縮」の追加適応症について承認を取得しましたのでお知らせします。

オルダミンは「食道静脈瘤出血の止血及び食道静脈瘤の硬化退縮」で承認されていますが、今回は、「胃静脈瘤の退縮」の追加適応症で承認を取得しました。

胃静脈瘤は、食道静脈瘤と同様に肝硬変の合併症の一つである門脈圧亢進症により発現し、大量出血によりショック状態を引き起こし、致命的な転帰を辿ることも少なくありません。本疾患を対象としたオルダミンの臨床試験は、平成26年4月より公益社団法人 日本医師会の支援を受け、国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院 放射線診断科 田嶋 強先生を治験調整医師として8つの実施医療機関で医師主導治験として実施されました。この試験結果に基づき2016年6月に、あすか製薬の協力のもとで承認申請を行いました。

富士化学工業及びあすか製薬は、今回の承認取得により、胃静脈瘤の患者さんのために、新たな治療選択肢を提供できるものと期待しています。

以上